

二級
木造 建築士免許申請書

私は、二級建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本（抄本）及び登記事項証明書を添えて、申請します。

私は、次の事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

平成22年12月10日

申請者氏名 建築 一郎 ㊟

北海道知事様
指定登録機関様

自筆であれば押印はいりません

ふりがな 氏名	けんちく いちろう 建築 一郎	生年月日	S55年 5月 5日	写真ちよう付欄 1 縦4.5センチメートル、横3.5センチメートルの写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入して、のりではり付けてください。 2 ちよう付した写真と同じ写真を、別に添えてください。					
本籍	北海道札幌市中央区大通西5丁目	性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>						
現住所	北海道札幌市中央区大通西5丁目11番地								
試験	二級木造 建築士試験に合格した時期	22年							
	合格通知日付	22年12月 2日	合格通知番号	第1A-123456A号					
欠格事由	1 後見開始又は保佐開始の審判（禁治産又は準禁治産の宣言もこれに該当するとみなされます。）を受けていますか。 いる <input type="checkbox"/> いない <input checked="" type="checkbox"/>								
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日								
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日								
	4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> あるときはその日 年 月 日								
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に同法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 年 月 日から 年 月 日まで								
※ 審査	写真照合	戸籍照合	登記照合	合格者名簿照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行	報告	※ 記載欄
※登録番号	※登録年月日			年 月 日	※受付番号				

合格通知ハガキに記載の日付・受験番号を記入下さい

注1 数字は、算用数字を用いてください。

2 申請者氏名欄に署名した場合、押印を省略できます。

3 のある欄は、該当するの中にレ印を付けて下さい。

4 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者及び免許の年月日を記入して下さい。

5 ※記欄は、記入しないでください。

別記第 6 号様式

二級建築士住所等の届出
木造

平成 22 年 12 月 10 日

ふりがな氏名	けんちく いちろう 建築 一郎	生年月日	S 5 5 年 5 月 5 日
本籍	北海道札幌市中央区大通西 5 丁目		
住所	北海道札幌市中央区大通西 5 丁目 1 1 番地 電話 011-251-6076		
登録番号	第 号	登 録 日 年 月 日	年 月 日
業務の種別	<input checked="" type="radio"/> 1 建築設計 (2 及び 3 を除く。) 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能労務 8 調査又は鑑定 9 手続代理 10 敷地選定等の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他		
勤務先	名称	(株)〇△×設計事務所 国土 二郎	
	所在地	北海道札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1 番地 電話 011-222-0924	

都道府県から記入して下さい

新規登録の場合は記入しないで下さい

都道府県から記入して下さい

建築士事務所に勤務の場合は、開設者名(事務所登録上)を併記

〔記入注意〕

- 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。
- 業務の種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。
2 種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの一つを○で囲んでください。
- 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

(用紙寸法 日本工業規格 A 4)

建築士免許証明書写真票

ふりがな	けんちく	いちろう
氏名	建 築	一 郎
*登録番号	二 級 木 造 建築士 第 号	写真はり付け欄 1 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりではり付けてください。 2 はり付けた写真は免許証に転写されます。
*登録年月日	昭 和 平 成 年 月 日	
旧姓・通称名 (カードに併記する場合のみ記入のこと)	特別な字体である場合 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 1px solid black; width: 200px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px;"></div> </div>	

新規登録の場合、*欄は記入しないで下さい

- 注意
- 1 写真（縦4.5cm×横3.5cm）は必ず申請書と同じものとしてください。
 - 2 写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真としてください。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用してください。
 - 3 氏名はかい書で省略せずにはっきりと記載してください。
 - 4 戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体（新字体）を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
 なお、特別な字体である場合は 備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
 - 5 新規登録の場合は、*欄は記入しないでください。

※ 北海道建築士会使用欄

写真番号 01 - - 号